

## 団体交渉の回答を三ヶ月も放置！

## 許すなSMTの不当労働行為！

今年6月28日に開催されたSMTとの団体交渉で、SMTは東海労組合員山本さんの担務変更の要望について、「本人に伝える」と回答しておきながら三ヶ月間放置し10月4日ようやく山本さんに伝えた。しかもそれは、山本さんが職場の所長にどうなっているのかと問いただしたことでようやく回答するというふざけた対応なのである。

地本は、SMTに対してこのような対応は団体交渉のやりとりをないがしろにするものであり不当労働行為そのものであると強く抗議し、この問題についての団体交渉開催を求めて緊急申し入れを行なった。

これに対するSMTの回答は、「個人の人事運用に関することなので団体交渉は開催しない」と団交開催を拒否するものであり、また三ヶ月間回答しなかったことについても、団交の確認を無視したことについては一切謝罪せず、本人にだけ謝罪するというふざけたものである。

しかも、本人への回答は「異動はない」というだけであり、山本さんの要望について何をどう検討したのかはまったくふれられず、本人への謝罪もないのである。

このようなふざけた対応は認められない。団体交渉の開催をもとめて地本はさらに闘う。

